

令和6年度後期 高大連携授業 授業計画書

■従来型授業

□単位取得予約型授業

実施形態	対面授業	大学等名	秋田職業能力開発短期大学校
科目名 (サブタイトル)	[29] 木造住宅の設計からCG作成を体験 (設計の方法とCGの制作)	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	住居環境科 能開教授 小林健 (計1名)
授業概要	日本における住宅総数に占める木造住宅の割合は約6割とされています。二級建築士の実技試験にも出題されています。本講座では、床面積や家族構成など与えられた設計条件の中で住宅を設計する手法を学び、完成したプランをコンピュータグラフィックス (CG) で再現します。		
授業方針	建築初学者でも木造の設計をわかりやすく説明します。		
会場・教室	秋田職業能力開発短期大学校 221教室		
会場住所	大館市扇田道下6-1 (秋北バス「市役所前」バス停より徒歩15分)		
欠席連絡先	秋田職業能力開発短期大学校 (平日9:00~17:00) 電話: 0186-42-5600 E-mail: akita-college03@jeed.go.jp		

授 業 計 画

【募集定員人数：10名】先着順で募集を締め切ります

第1講：「住宅設計の基本」

<12月1日 (日) 9:30~11:00>

与えられた設計条件を満たす住宅はどうやって設計するのでしょうか。ここでは、木造二階建住宅の簡単な設計方法を解説し、1階のプランを一緒に作成してみましよう。

第2講：「住宅設計」

<12月1日 (日) 11:10~12:40>

2階のプランをそれぞれ自由に設計してみましよう。

第3講：「3Dマイホームデザイナーで立体化①」

<12月1日 (日) 13:20~14:50>

1・2講で作成した設計をコンピュータ上で立体化してみましよう。使用するソフトは「3Dマイホームデザイナー」です。パズル感覚で部屋を配置し、特に細かい作業をしなくても素早く立体化したデータが作れます。

第4講：「3Dマイホームデザイナーで立体化②」

<12月1日 (日) 15:00~16:30>

室内の照明器具、家具、そして植栽やカーポート、スロープなどの外構も作成してみましよう。

その他	
テキスト	
参考文献	
関連科目	